

令和6年度運営方針の自己評価について

各経営課題のめざすべき将来像を示した令和6年度運営方針について、取組の振り返りとして自己評価を行いました。

1年間の取組成果と振り返りの概要

区運営方針に掲げる各経営課題におけるアウトカム指標および具体的取組におけるプロセス指標の振り返りは2ページ目に掲載しております。

（※アウトカム指標の達成状況は、令和7年度を最終年度と設定しています。）

3ページ目以降は、アウトカム指標「順調でない」、プロセス指標「目標未達成」となった経営課題に絞って掲載しております。

経営課題のうち、アウトカム指標が「順調」は8件、「順調でない」は2件となりました。

具体的取組については、取組は予定どおり実施したものの、4件がプロセス指標「目標未達成」となりました。

※「区民の割合」と表記している箇所については、都島区民アンケートにて回答した区民の割合を言う。

令和6年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

経営課題	アウトカム指標	具体的取組		プロセス指標
1	1-1 防災のまちづくり	順調でない	1-1-1	自助の取組の推進
			1-1-2	共助の取組の推進
	1-2 防犯のまちづくり	順調	1-2-1	警察等と連携した防犯活動
			1-2-2	交通マナーアップの啓発
	1-3 安全で美しいまちづくり	順調	1-3-1	環境美化の推進
			1-3-2	京橋地域における客引き行為や路上喫煙対策
2	2-1 コミュニティ豊かなまちづくり	順調	2-1-1	地域コミュニティの推進
			2-1-2	地域活動協議会による自律的な地域運営の促進（改革の柱4-1）
	2-2 いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり	順調	2-2-1	地域福祉コーディネーターによる福祉相談の充実や見守り体制の強化
			2-2-2	妊娠期からの親子のきずなはぐみ支援
	2-3 安心して子育てできるまちづくり	順調	2-3-1	子育て相談体制の充実
			2-3-2	「重大な児童虐待ゼロ」に向けた相談支援体制の強化
3	3-1 魅力あるまちづくり	順調	3-1-1	水辺にぎわいづくり
			3-1-2	区の魅力発信
	3-2 未来の都島を担う人材育成	順調でない	3-2-1	未来を切り拓く学力・体力の向上支援
			3-2-2	子どもを支える環境の充実
4	4-1 区民の声が区政に反映される仕組みづくり	順調	4-1-1	区民の意見やニーズの把握
			4-1-2	広報の強化
	4-2 区民が満足・納得できる区役所運営	順調	4-2-1	区民サービスの向上
			4-2-2	効果的・効率的な業務運営

1

令和6年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

1-1 防災のまちづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて、下記の調査を行ったところ、令和7年度までの目標値に対して、令和6年度の結果が順調でなかった。

指標	令和5年度	令和6年度	目標
災害への備えができると回答した区民の割合※	60%	66%	令和7年度までに 75%以上

目標の最終年度でない場合、原則としてアウトカム指標の達成状況は、最終年度の目標値と前年度数値（無ければゼロとみなす）から線形に見たときに、数値が上方にあれば「達成」、そうでなければ「未達成」とする。（令和7年度運営方針策定・評価要領より）

○プロセス指標

具体的取組 1-1-1 「自助の取組の推進」 および 1-1-2 「共助の取組の推進」において、次の指標が目標達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
災害への備えの重要性に対する意識が高まったと感じる出前講座受講者の割合	98% 目標 70%以上
災害への備えの重要性に対する意識が高まったと感じる地域主体の防災訓練参加者の割合	93% 目標 70%以上

（1年間の取組成果と今後取り組みたいこと）

区民をはじめ、地域・企業・学校園など様々な対象に応じた、きめ細やかな啓発活動及び出前講座を積極的に実施し、災害への備えの重要性の周知に努めた。引き続き、自助・共助による災害への備えの重要性を広めるため、広報誌による情報発信のほか、出前講座やイベント等においても、幅広い年齢層を対象としたわかりやすい啓発活動を強化していく。

1

令和6年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

1-2 防犯のまちづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて、下記の調査を行ったところ、令和7年度までの目標値に対して、令和6年度の結果が順調であった。

指標	令和5年度	令和6年度	目標
区民の防犯意識の向上が犯罪発生の抑止に効果があると感じると回答した区民の割合 ※	64%	76%	令和7年度までに 70%以上

○プロセス指標

具体的取組 1-2-1 「警察等と連携した防犯活動」において、次の指標が目標未達成となった。

具体的取組 1-2-2 「交通マナーアップの啓発」において、次の指標が目標達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
警察と連携した防犯啓発や青色防犯パトロールの巡回、防犯カメラの設置による取組みが、防犯意識の向上につながっていると感じると回答した区民アンケートの割合	51% 目標 60%以上
交通安全教室や街頭啓発、自転車マナーアップ啓発等の取組が交通事故防止につながっていると感じると回答した交通安全大会参加者の割合	97% 目標 60%以上

(1年間の取組成果と今後取り組みたいこと)

青色防犯パトロール、防犯カメラの設置、警察と連携した防犯意識の向上を図った啓発活動、学校園での交通安全教室及び街頭での交通安全キャンペーンを積極的に行い、区民の防犯意識向上や交通事故防止に努めた。引き続き、犯罪に巻き込まれないための防犯意識の向上や交通事故の防止に向けて、様々な年齢層へ効果的にアプローチできるよう情報発信の方法を検討するとともに、警察と連携した出前講座等を実施する。

1

令和6年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

1-3 安全で美しいまちづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて、下記の調査を行ったところ、令和7年度までの目標値に対して、令和6年度の結果が順調であった。

指標	令和5年度	令和6年度	目標
市民協働による啓発等の取組みが区民や来街者の環境美化意識の向上につながっていると感じると回答した区民の割合※	75%	70%	令和7年度までに70%以上を維持

○プロセス指標

具体的取組 1-3-1 「環境美化の推進」において、次の指標が目標達成となった。

具体的取組 1-3-2 「京橋地域における客引き行為や路上喫煙対策」において、次の指標が目標未達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
ボランティア清掃等の環境美化活動が環境美化意識の向上につながると感じる環境美化活動参加者の割合	100% 目標 60%以上
京橋地域での客引き行為や路上喫煙対策が区民・来街者に浸透したと感じる環境美化活動参加者の割合	50% 目標 51%以上

(1年間の取組成果と今後取り組みたいこと)

地域主体の清掃活動、喫煙マナー向上、違法な客引き防止に向けた市民協働型啓発活動や中学生による絵画展等、学校園を含めた区民の環境美化意識の向上に努めた。区民や来街者の環境美化意識の向上に向けて、引き続き路上喫煙の禁止や客引き行為の適正化に向けた啓発活動や情報発信に積極的に取り組み、市民協働型清掃活動を通して区民の環境美化意識の醸成を行う。

令和6年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

3-1 魅力あるまちづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて、下記の調査を行ったところ、令和7年度までの目標値に対して、令和6年度の結果が順調であった。

指標	令和5年度	令和6年度	目標
居住地域で魅力を感じると回答した区民の割合※	95%	96%	令和7年度までに90%以上を維持

○プロセス指標

具体的取組 3-1-1 「水辺のにぎわいづくり」において、次の指標が目標未達成となった。

具体的取組 3-1-2 「区の魅力発信」において、次の指標が目標達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
「桜ノ宮ビーチ」に行ったことがあると回答した区民の割合※	33% 目標 35%以上
イベントを通じて、区の魅力が創出され、区内外に魅力が広がっていると感じるイベント参加者の割合	78% 目標 70%以上

（1年間の取組成果と今後取り組みたいこと）

都島史跡マップを更新して作成し、区役所内配架コーナーに設置した。また、都島区マスコットキャラクターのとつきーを活用したカレンダーを作成して区 HP でダウンロード可とし、都島区住みます芸人「ボロボロバイセコー」による淀川河川公園（毛馬地区）の魅力紹介動画を作成するなど、区の歴史・文化や魅力資源の発信に努めた。引き続き、魅力資源を活用して区民や企業等と協働した魅力創出・発信に取り組む。

令和6年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

3-2 未来の都島を担う人材育成

○アウトカム指標

全国学力・学習状況調査における回答結果について、令和7年度までの目標値に対して、令和6年度の結果が順調でなかった。

指標	令和5年度	令和6年度	目標
全国学力・学習状況調査において、「将来の夢や目標を持っている」と回答する児童・生徒の割合	73%	75%	令和7年度までに 78%以上

目標の最終年度でない場合、原則としてアウトカム指標の達成状況は、最終年度の目標値と前年度数値（無ければゼロとみなす）から線形に見たときに、数値が上方にあれば「達成」、そうでなければ「未達成」とする。（令和7年度運営方針策定・評価要領より）

○プロセス指標

具体的取組 3-2-1 「未来を切り拓く学力・体力の向上支援」および 3-2-2 「子どもを支える環境の充実」において、次の指標が目標達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
学力・体力向上支援で効果があったと回答した学校の割合	100% 目標 70%以上
参加者（悩み相談者）へのアンケートで、「話を聞いてもらえてよかったです」と回答した児童の割合	96% 目標 80%以上

（1年間の取組成果と今後取り組みたいこと）

将来の夢や目標を持っている子どもの割合は減少傾向にあるものの、学力・体力向上にかかる授業への支援や、学習支援・悩み相談を行う居場所づくりに取り組んだ結果、学校や参加者アンケートにおいて高い評価がなされ、いずれの取組も目標値を達成することができた。引き続き、子どもが明るく健やかに成長できるよう、環境整備の取組を進める。

1

令和6年度運営方針の自己評価（重点ポイント）

4-1 区民の声が区政に反映される仕組みづくり

○アウトカム指標

区民アンケートにおいて、下記の調査を行ったところ、令和7年度までの目標値に対して、令和6年度の結果が順調であった。

指標	令和5年度	令和6年度	目標
区役所が発信している区政情報が手元に届いていると感じると回答した区民の割合※	未測定	65%	令和7年度までに 70%以上

目標の最終年度でない場合、原則としてアウトカム指標の達成状況は、最終年度の目標値と前年度数値（無ければゼロとみなす）から線形に見たときに、数値が上方にあれば「達成」、そうでなければ「未達成」とする。（令和7年度運営方針策定・評価要領より）

○プロセス指標

具体的取組 4-1-1 「区民の意見やニーズの把握」において、次の指標が目標達成となった。

具体的取組 4-1-2 「広報の強化」において、次の指標が目標未達成となった。

取組によりめざす指標	達成状況
自分の意見を区に伝える方法を知っていると回答した区民の割合※	46% 目標 44%以上
区役所からの情報を電子媒体（ホームページ・SNS）で入手したことがあると回答した区民の割合※	18% 目標 30%以上

（1年間の取組成果と今後取り組みたいこと）

区政会議、区民アンケート及び区出前講座などを通じて、多様な区民の意見やニーズの把握を行った。なお、区政会議では試験的にグループディスカッションを行い、より活発な意見交換を図るなど新たな工夫も取り入れて実施した。また、広報誌の全戸配布及びSNSを活用し即時性を生かした情報発信等により引き続き読み手視点でわかりやすい区政情報の発信に取り組んでいく。